

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

6

Jun 2020
Vol.301



【ときめき人】

ODK15

【主な記事】

大切な命を守るために

【今月の表紙】

つやま杉の子こども園開園式

(関連記事 10 ページ)



【特集】

大切な命を守るために

市では、令和2年1月28日に「登米市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置。国や県、関係機関と連携しながら、市民の皆さんが安全安心な生活を送れるよう取り組んでいる感染症対策などを紹介します。



(5月11日時点の情報です)

市の新型コロナウイルス感染防止の取り組みは、市公式ホームページで随時更新しています。

<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



世界で猛威を振るう
「新型コロナウイルス」

2019年12月、中華人民共和国湖北省武漢市において、原因となる病原体が特定されていない肺炎の発生が複数報告されました。現在、新型コロナウイルス感染症として、世界各国で調査や対応が進められています。

5月11日現在、中国をはじめ、日本、アメリカ、スペイン、イタリアなど、世界中で感染者が報告され、感染の拡大に伴い、4月16日には政府から全都道府県を対象とした緊急事態宣言が出されました。

市内でもマスクや消毒液の不足、外出の自粛、市立の小中学校の休業など、私たちの生活にも影響が出ています。健康被害や日常生活への影響を可能な限り減らすためには、国、県、市による対策はもちろん、家庭や職場における対策も不可欠です。

今号の特集では、新型コロナウイルスの症状や予防方法、感染拡大防止に向けた取り組みなどを紹介。自分や大切な人の命を守るため、新型コロナウイルスに関する知識を身に付け、家庭や職場で感染予防などについて話し合い、情報を共有するなど一人一人ができることを実践していきましょう。

新型コロナウイルスを知る

■新型コロナウイルスとは

コロナウイルスには、一般の風邪の原因となるウイルスや「重症急性呼吸器症候群(SARS)」、2012年以降発生している「中東呼吸器症候群(MERS)」ウイルスが含まれ、今回の新型コロナウイルスもその一つです。

コロナウイルスはウイルス自体で増えることはできず、粘膜などの細胞に付着して体内に入り込んで増殖。物の表面に付いたウイルスは時間がたてば壊れてしましますが、付着した物の種類によっては24〜72時間程度、感染する力があると言われています。

■主な症状

発熱、のどの痛み、せきなどの風邪症状が1週間程度続きます。特徴的なのは、強い倦怠感を訴える人が多いこと。動くのに支障が出るほどのだるさが続きます。感染から発症までの潜伏期間は1〜12.5日。8割が風邪症状の軽症ですが、2割が呼吸困難などの肺炎症状を発症し、重症化しています。

感染しない、させないために

新型コロナウイルスの感染経路は、一般的には飛沫感染と接触感

染です。

飛沫感染とは、感染者のくしゃみ、せき、つばなどのしぶきと一緒に放出されたウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することです。接触感染とは、ウイルスが付着した物を触れた手で目、鼻、口などに触ることで、粘膜などの細胞を通じて感染することです。

密閉した空間や近距離で多くの人と会話するなどの環境では、せきやくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあります。そのため、人と人の距離をとる、外出時はマスクを着用する、家の中でもせきエチケットを心掛ける、せっけんによる手洗い、アルコールによる手指消毒、家や職場の換気を十分にするなど一般的な感染症対策に加え、休養や睡眠を十分に取、健康管理をしっかりとすることで、自分が感染しないだけでなく、他人に感染させないように徹底することが必要です。

県内の状況

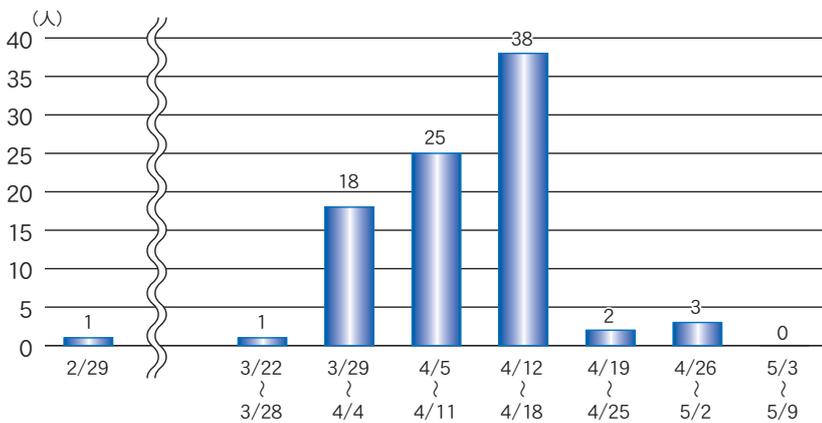
県内では2月29日に初の感染者を確認。3月26日に2例目が確認されてから5月11日現在、88人が感染し、このうち80人が回復しています。

市の状況と対策

市では1月28日に新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、登米市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置。予防や感染拡大防止のため、市の公共施設の閉館や、不特定多数が集まるイベントの中止や延期の決定、小・中学校の臨時休業などを実施しました。

4月22日には、登米市生活経済

宮城県内の新型コロナウイルス罹患者数の推移



新型コロナウイルスの健康相談は

- ▶ 厚生労働省 ☎0120(565)653
【受付時間】9:00~21:00(土日・祝日も実施)
- ▶ 宮城県 ☎022(211)2882、022(211)3883
【受付時間】24時間(土日・祝日も実施)
- ▶ 登米市市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
【受付時間】8:30~17:15

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、経済対策や生活支援制度をとりまとめた冊子を各世帯に配布しますので、ご確認ください。

最新の情報は、市公式ホームページで確認できます。

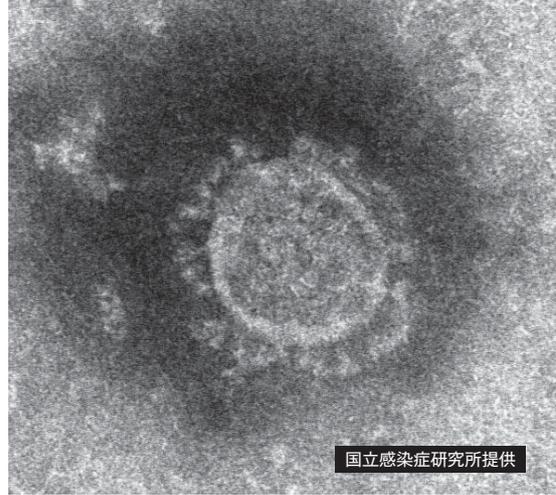
支援推進本部を設置。日常生活に影響を受けたり、経済活動に支障をきたしたりした市民や事業所に対しての各種支援や経済活動の安定化のために取り組んでいます。

5月11日からは、市民病院敷内に発熱外来診察室を臨時開設。発熱者の診察を開始しました。

新型コロナウイルス

Q & A

新型コロナウイルスに関する日常の対応や疑問点にお答えします。



国立感染症研究所提供

緊急事態宣言について

Q 緊急事態宣言の期間はどのように対応したらいいですか。

A 感染拡大を予防する「新しい生活様式」を徹底し、定着していくことが求められています。具体的には、「人と身体的距離をとることにより接触を減らす」、「マスクをする」、「手洗いをすること」が基本であり重要です。

緊急事態宣言の期間中でも、感染拡大がみられない地域は、先行的に解除することも想定されています。一人一人が、日常生活の中で「新しい生活様式」を心掛けていくことで、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症の拡大を防げます。

自分のみならず大切な家族や友人、周りの人の命を守ることに繋がっていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

Q 「新しい生活様式」では、他にどのようなことに取り組めばいいですか。

A 日常生活の中で取り入れていただきたい「新しい生活様式」には、「密閉・密集・密接」の3つの密(以下、3密)を避

緊急事態宣言の回答者



市総務部
危機管理監
脇本章

ける、「毎朝体温を測り健康チェックする」、「マスクの着用やこまめな手洗い、アルコール消毒など感染予防をする」、「買い物は必要最小限の人数で、すいた時間に行く」、「食事は対面ではなく横並びで座る」、「仕事では「テレワークや時差出勤など、人と接触する機会を減らす」など、従来の生活では意識しなかったことを実践してください。

「新しい生活様式」の実践例は、市公式ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

Q 各種団体や自治会の総会、役員会などは開いてもいいですか。

A 今は、中止や延期もしくは書面での決議の検討をお勧めします。書面での決議の進め方は市公式ホームページに

掲載しています。今後、制限が緩和されて開催する場合であっても感染予防は徹底してください。

Q 市民バスなどの公共交通機関は運休になりませんか。

A 公共交通機関は、市民の生活を維持する上で必要なのであり、運休することはありません。ただし感染者が発生した場合は、運行本数の減少や運行時間の短縮などが想定されます。利用の際は、マスクの着用、せきエチケット、帰宅後の手洗いなど感染予防対策をしてください。

Q 物流は止まりませんか。

A 物流をはじめ社会・経済活動や市民の生活を維持する上で必要なサービス、ライフラインは確保されます。食料品や医薬品などの生活必需品が必要な人に届くよ

う、正しい情報を見極め、デマや不確実な情報に惑わされ、買い急ぎ、買い占めはしないようにお願いします。

Q 外出した場合の罰則はありますか。

A 不要不急の外出をした場合に罰則があるものではありませんが、新型コロナウイルス感染拡大の収束には皆さん一人一人の協力が不可欠です。大切な人の生命・健康を守るためにも、「新しい生活様式」の実践にご協力をお願いします。

感染症・健康関係について

Q 感染を予防するにはどうしたらいいですか。

A こまめな手洗い、マスクの着用など基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛はもちろん、不特定多数が触れる物の消毒、共同で使う場所を換気することで、ウイルスを体内に入れないことが予防につながります。また、十分な睡眠をとり、疲労を蓄積しないなど、健康管理も大切です。

Q 特効薬がない中で、どのような治療をしているのですか。

A 新型コロナウイルスの治

感染症・健康関係の 回答者



県登米保健所
地域保健福祉部
千葉 玉江 技術副参事

療としては、ウイルスによる発熱やせきなどの表面化している症状を緩和させ、苦痛を和らげる、対症療法をしています。具体的には、解熱剤、鎮痛薬の投与や点滴により、全身をサポートし、肺炎を起こした場合、酸素投与や人工呼吸なども実施しながら治療を続けています。

Q 退院(治療)と判断されるのはどういう場合ですか。

されたら、退院が可能です。
Q 自分や家族に感染が疑われる場合、どうしたらいいですか。
A 風邪の症状や発熱、だるさ、息苦しさなどの症状があり心配な場合には、かかりつけ医もしくは県健康相談窓口(0222(211)2882、0222(211)3883)へ相談してください。
Q 市内にも感染者と接触した人がいるといううわさを聞いて不安です。
A 県内で新型コロナウイルス感染者が確認された場合、県民の皆さんに注意喚起するために、県庁で記者発表をし、県のホームページに掲載するなど、速やかに情報発信します。うわさに惑わされず冷静な行動をお願いします。

小中学校の 臨時休業について

Q 臨時休業により、子どもたちの学習に遅れが生じることが心配ですが、どのような対策がとられていますか。

A 児童生徒には、前年度の復習や未学習分の学習内容についての学習課題と、今年度の新しい教科書に基づく学習課題の2種類の内容で作成した学習プリントや問題集などを配付し、自宅で学習するよう促しています。

学校からは児童生徒、保護者へのお便りなどで、学習ができるテレビ番組やインターネットサイトなどの情報を伝えていきます。市の取り組みとしては4月に新設した教育支援センターから学習問題のウェブ配信を始めています。

今後は、教育の機会を保障する観点から十分な感染防止対策を講じた上で、臨時休業中に登校日を設けるなど、個に応じた学習支援をしていきます。

Q 学校での、感染予防対策を教えてください。

A 児童生徒および教職員の毎朝の検温と風邪の症状を確認しています。発熱や風邪の症状がある場合は、自宅での

休養を勧めています。

また、3密の回避に取り組み、手洗い、せきエチケット、マスクの着用、教室などの換気や消毒などを徹底していきます。

Q 学校ではマスクの着用が必要ですか。また、市販のマスクが買えない場合、手作りすべきでしょうか。

A 児童生徒の間に十分な距離があり、適切に換気をしている場所では、マスクの着用は必要ないとも言われていますが、教室では、児童生徒の間に十分な距離がとりにくいため、適切に換気をした上でもマスクの着用は望ましいと考えています。

マスクが購入できない状況が続いていますが、文部科学省のホームページなどでマスクの作り方を掲載しています。

ので、当分の間は、ご家庭において、手づくりのマスクを準備していただき、学校での着用をお願いします。

Q 学校における感染者濃厚接触者に対する偏見や差別の防止などについての取り組みを教えてください。

A 全国的にも危惧されており、文部科学省からも注意喚起されています。各学校では、学級活動や道徳などの時間を使い、新型コロナウイルス感染症に関する知識を学ぶ時間を設け、偏見や差別が生じないように、年齢に応じた指導をしていきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、転入・転出の時期と重なりました。各学校には転入生と在校生双方の人権が尊重される指導をするようにお願いしています。

小中学校の臨時休業の 回答者



市教育委員会教育部
学校教育管理監
二階堂 順一郎

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ 新しい生活様式を日常へ

新型コロナウイルス感染症専門家会議から5月4日に出された「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」において、感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」が提言されました。日常生活に取り入れることで、感染の拡大防止につながる実践例を紹介します。

一人一人の基本的感染対策

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- 手洗いは30秒程度かけて水とせっけんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える
- 帰省や旅行は控えめに。出張はやむを得ない場合に
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする
- 地域の感染状況に注意する

日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い、手指消毒 せきエチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「3密」回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養

日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画を立てて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツなど

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離を取るマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離がオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- テイクアウト(持ち帰り)やデリバリー(出前)も
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやおちょこの回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスは広々と
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打ち合わせは換気とマスク

感染症にかからないために

免疫力を高める

免疫力が低下すると感染症にかかりやすくなり、重症化の恐れがあると言われています。
生活習慣の乱れや日々のストレスは、免疫力を下げる要因です。十分に睡眠や休養を取り、栄養バランスの良い食事や適度な運動、そしてよく笑うことで免疫力を高めましょう。

免疫力アップに欠かせない栄養素

免疫力アップのためには、日頃から「主食 + 主菜 + 副菜」をそろえたバランスのよい食事が必要不可欠。
タンパク質やビタミンA、C、Eの栄養素を含む食材を意識して取り入れることで、さらに、免疫力アップが期待されます。

タンパク質

肉類、魚介類、卵、大豆、大豆製品など

ビタミンA

チーズ・卵・緑黄色野菜・うなぎ・レバーなど

ビタミンC

かんきつ類やイチゴなどの果物、野菜、いも類など

ビタミンE

アーモンドなどのナッツ類・うなぎ・たらこ・アボカドなど



登米市食生活改善推進員 おすすめレシピ

夏野菜の揚げ浸し

調理時間 約30分

【材料(4人分)】

なす…大1本
パプリカ(赤・黄)…各1/4個
ピーマン…1個
玉ねぎ…1/4個
片栗粉…大さじ4
青じそドレッシング…大さじ4
揚げ油…適量

【作り方】

- ①なすは、ヘタを取り1/2幅の縦に切り、水にさらす。パプリカ、ピーマンも縦に切る。
- ②玉ねぎは、薄くスライスして水にさらしたあと、水気を切っておく。
- ③ビニール袋に①の野菜と片栗粉を入れてまぶし、油で揚げる。
- ④皿に②の玉ねぎを盛りつけ、揚げた野菜をのせてドレッシングをかける。(10分程おくと味がなじむ)



【ひとくちメモ】

パプリカは、緑黄色野菜でカロテンが豊富。体内でビタミンAに変換され視力維持、粘膜や皮膚の健康維持、喉や肺など呼吸器系を守り、免疫力を高める働きがあります。また、血圧を正常に保つカリウムも豊富です。

適度な運動で健康を維持

外出自粛による**体力低下**を予防

介護予防のために作られた「とめ元気プラス体操」。

筋力をつけ、転びにくい体づくりを目指すもので、誰でも無理なくできる体操です。

「とめ元気プラス体操」の中から、自宅でも簡単にできる運動を紹介します。

とめ元気プラス体操

回数は目安です。自分の体調に合わせて、無理せず続けましょう。

①深呼吸(5回)

- ①背筋をまっすぐ伸ばす
- ②鼻から大きく息を吸いながら両腕を上げる
- ③口からゆっくり息を吐きながら両腕を下ろす



②膝伸ばし(左右各5回)

- ①体が後ろに反らないように注意して、片方の膝を伸ばし5秒間キープ
- ②膝を曲げて下ろし、5回繰り返す
- ③同じように反対の膝も伸ばす



④スクワット(10回)

- ①両足を肩幅に広げる
- ②手を前に出し、いすに座るようなイメージで膝を曲げていく
- ③膝は、つま先よりも前に出さないように、深く曲げすぎないようにする
- ④ゆっくり膝を戻す



③片足立ち(左右各5回)

- ①壁やいすにつかまり、姿勢を真っすぐにする。いすに座りながら可
- ②片足を上げ、5秒間キープを5回繰り返す
- ③同じように反対の足も行う



⑤つま先立ち(10回)

- ①壁やいすにつかまって行う。いすに座りながらも可
- ②しっかりと、かかとを真上にあげて、ゆっくり下ろす



⑥深呼吸(3回)

圓福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎0220(58)5551

食べることが応援に

飲食店の味を

自宅で楽しもう

地元商店応援運動を実施

市内飲食店・物産直売施設の味を自宅で楽しめる登米市地元商店応援運動が始まっています。

外出の自粛やさまざまなイベントが中止になるなど、新型コロナウイルス感染症の影響で飲食店・物産直売施設などは深刻な打撃を受け、苦しい状況にあります。先が見えない中、市内の飲食店・物産直売施設では、安心してお店の味を楽しんでもらおうと、テークアウト（持ち帰り）やデリバリー（出前）サービスを実施。自宅で料理人の味を楽しめて、家事の負担軽減にもなり、何より地元商店を応援することにつながります。

テークアウトやデリバリーサービスを実施している飲食店は市公式ホームページで紹介。掲載店舗は随時更新しています。市公式ホームページ

Interview



西城酒店（迫町）
西城 順子さん

新型コロナウイルス感染症による外出自粛の中、お酒の集金のために訪れていた飲食街の明かりが、日々消えていくのを目の当たりにし、飲食店が危機的状況だと感じました。

そんな中、外食が無理なら、テークアウトやデリバリーに乗り出す飲食店が出てきました。前を見て、今できることに取り組む飲食店の皆さん。この活動を少しでも応援したいと思い、市内のテークアウトやデリバリーが可能な飲食店の情報を集約してSNSで発信。同じように発信している人たちがいたことや多くの人の目に触れてほしかったので、市にも相談し、市のホームページに全ての情報が確認できるページを作ってもらいました。また「again! 登米」や「まいぶれ登米」のサイトでもテークアウトやデリバリーが可能な飲食店を確認することができます。

食べることが、地元飲食店などの応援につながります。この危機的状況を、みんなで食べて乗り切りましょう。

に掲載するには申請が必要です。掲載を希望する場合は、市公式ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を入力後、産業経済部地域ビジネス支援課まで電子メールで送信してください。

本運動をさらに進めるため、市公式フェイスブックアカウント「Tome ご飯」を作成し、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した情報発信もしています。「Tome ご飯」への投稿は、市への申請は不要です。掲載したい内容があれば、「コメント」機能を活用し自由に投稿してください。



「Tome ご飯」フェイスブック



市公式HP 掲載店情報

市民の皆さまへ

4月16日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全国に発令されました。5月4日には、ウイルスの感染拡大を受け緊急事態宣言の期間を、5月末日まで延長しました。ウイルス感染の拡大を食い止めるには、医療や行政の力だけではなく、官民一体となった行動と協力が必要不可欠です。

皆さまにおかれましても、ウイルスという見えない不安と恐怖を抱えながら、お過ごしのことと思いますが、基本的な感染症予防を引き続き励行し、感染リスクを減らすため、3つの「密」である、密閉・密集・密接が同時に重なる場所を徹底的に避けるようお願いいたします。「自分がうつらない」だけではなく、「大切な人

にうつさない」ため、「愛する故郷を守る」ために、あらゆる努力を惜しまないでください。

本市では、ウイルス感染拡大に伴う市独自の対策として、5月11日から登米市医師会の協力のもと、「発熱外来診察室」を市民病院敷地内に開設し、発熱者の診察を行っております。また、国の特別定額給付金事業などを含む各種生活経済支援策を、早急に実施してまいります。

私たちには、この危機的状況を克服する力があります。これまでも市民の力で、幾多の苦難を乗り越えてきました。皆さまと一致団結し、登米市がワンチームとなって、必ずやこの苦難を共に乗り越えられると信じております。普段通りの日常の生活が登米市に、宮城県に、そして、日本全国に早く戻ってきますよう祈っています。

あらためて、市民の皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



登米市長 熊谷盛廣

自宅と目的地つなぐ

乗合タクシーが運行開始

「デマンド型乗合タクシー実証運行事業出発式」は4月1日、東和町錦織地内で開かれ、市内4地区のコミュニティ組織で実証運行事業がスタートしました。

市は、住民バスよりもきめ細かい地域内交通手段として、東和町米川地区で運行していたデマンド型乗合タクシーの導入拡大を推進。各地区のコミュニティ組織に導入を呼び掛け、希望した地区の住民バスが乗合タクシーに移行しました。利用した千葉トシコさん(85)＝東和町錦織5区＝は「今まで住民バスで通院していたけど、乗合タクシーは病院の予約時間に合わせて迎えに来てくれるので助かるね」と話していました。



デマンド型乗合タクシー実証運行事業は4月から1年間実施し、令和3年度からの本格運行を目指します。

地域活性化に向けて

地域おこし協力隊員委嘱

「登米市地域おこし協力隊辞令交付式」は4月1日、登米市役所迫庁舎で行われ、令和2年度の協力隊員として6人が委嘱されました。

市では、平成25年度から地域おこし協力隊員を任用。隊員の熱意と行動力が地域に刺激を与え、行政ではできなかった柔軟な地域おこしに取り組んでいます。隊員は、生活の拠点を都市地域から市内へ移し、自身の能力を生かして、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの支援や、農林業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」をしながら地域おこしを目指します。



地域おこし協力隊員は、コミュニティや産業など、それぞれ異なる分野で地域活性化に向けた活動に取り組めます。

教育と保育の強化へ

津山に新こども園が開園

4月1日に開園した、つやま杉の子こども園(勝倉葉子園長)の開園式は、4月3日に行われ、0から5歳までの40人が入園しました。

同こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ幼保連携型の認定こども園で、保育が必要な子どもは0歳から入園が可能。3歳からは幼児教育と保育を受けることができます。茂木良夫理事長は「つやま幼稚園と杉の子保育所で培われた知識と経験で、子どもたちの限りない可能性を最大限に伸ばすよう全力で幼児教育と保育にまい進していきたい」と意気込みを語りました。



つやま杉の子こども園に入園した園児たちは、春のうらかな日差しの中、先生や友だちと元気に遊んでいました。

市民の健康を願って 功労者表彰の受賞を報告

尚綱学院大学総合人間科学研究所で客員研究員を務める片倉成子さん(73)＝米山町今泉＝が4月14日、市役所迫庁舎を訪れ、公衆衛生功労者表彰の受賞を熊谷盛廣市長に報告しました。

公衆衛生功労者表彰は、長年にわたって公衆衛生事業へ献身的に活動し、他の模範になる人や団体を表彰するもの。今回の表彰は、栄養士として36年間、住民の健康増進に取り組んだ活動などが認められての受賞になりました。片倉さんは「この賞は市民皆さんからいただいた賞だと思っている。今後も常に市民目線で健康増進に取り組んでいきたい」と決意を新たにしました。



片倉さんは、現在も「公衆衛生情報みやぎ」の編集委員や全国で健康づくりをテーマに講演するなど、精力的に活動しています。

市木材でコロナ対策 地元産杉材の木枠を寄贈

「新型コロナウイルス感染症対策窓口アクリル仕切り板用木枠の贈呈式」は4月15日、市役所南方庁舎で開かれ、津山木工芸品事業協同組合(西條孝一副理事長)から市へ仕切り板用木枠が寄贈されました。

市は、新型コロナウイルス感染症対策として市役所本庁舎や各総合支所の窓口などに、寄贈された9台を含めた81台の木枠を使用したアクリル仕切り板を設置。仕切り板の枠は、地元産の杉材を使用しています。西條副理事長は「コロナウイルス感染症対策として自分ができることを考え、寄贈させてもらった。拡大防止に向け役立ててほしい」と願いを込めました。



地元の杉材で作られた木枠にアクリル板を組み合わせ、各総合支所窓口などに設置。感染症拡大防止に活用しています。

コロナの感染予防に 登米地区にマスクが寄贈

「新型コロナウイルス感染症予防用マスクの寄贈式」は4月21日、市役所迫庁舎で開かれ、工藤建設(工藤清彦代表取締役)から市へマスクが寄贈されました。

寄贈された2千枚のマスクは、登米町内の小学校、中学校、総合支所へ配布し、児童生徒や教員、来庁者、市職員の新型コロナウイルス感染症の予防に活用。工藤社長は「購入できる枚数に限りがあったため、地元の登米町に限定しての寄贈となった。小中学生には、マスクを忘れていたり、汚したりした際に使ってもらい、マスク不足による、不安を少しでも減らし、安心して学校生活を送ってほしい」と思いを寄せました。



マスクは登米小学校へ800枚、登米中学校へ700枚、登米総合支所へ500枚配布し、感染症の予防として使われます。

Information
01

6月1〜7日は 水道週間

毎年6月1日から7日までの期間は、全国一斉に水道週間による取り組みが実施されています。

第62回水道週間のスローガンは「飲み水を未来につなごうぼくたちで」。

水道は、私たちの生活に欠かすことができません。市では「水」水道への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るための事業に参加する皆さんを募集します。



第62回水道週間作品コンテスト

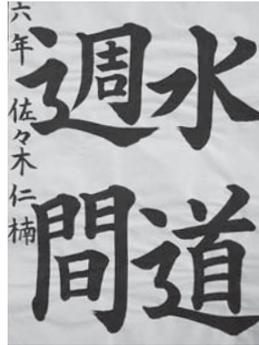
水道に関する標語や作文を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じてもらうため、作品を募集します。

【募集作品】①標語②作文③図

画④習字

【対象】①制限なし②③小中学生④小学生

【題材】①②③水道に関するもの④小学1〜3年生「みず」、小学4〜6年生「水道週間」



【規格】①はがき1枚に1点

②小学1〜3年生 800

字以上、小学4〜6年生 1

200字以上、中学生 1

600字以上③画用紙4

ツ切判(54cm×38cm)④半紙

【応募締切】9月10日(木)必着

【応募先・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理

係)

〒987-10702/登

米市登米町寺池日子待井

381-1

☎0220(52)3313

381-1

Information
02

万が一のために 市民活動総合補償制度

【市民活動総合補償制度とは】

市は、市民皆さんが安心して市民活動に参加できるよう、市民活動総合補償制度を設けています。これは、自治会、市民活動団体やその他市民活動をしている人が、無報酬での公益的な活動中にけがをしたり、誤って第三者を負傷させたりした場合などの不慮の事故を救済する制度です。保険料は市が負担し、保険会社と契約します。皆さんが事前に加入や登録の手続きをする必要はありません。

【補償制度対象者】

市内を拠点として継続的、自発的な市民活動により公益的なサービスを提供している個人や団体が対象です。例えば、レクリエーション活動の場合、活動を運営するスタッフ(サービスの提供者)は補償の対象になりますが、出場者や応援者(サービスの受益者)は対象になりません。

【補償の対象となる主な活動】

市民活動の区分	具体例
1 社会教育活動	清掃活動、河川・道路愛護活動、防犯・防火活動、自治会活動(役員会・総会を含む)、除雪ボランティアなど
2 社会福祉・社会奉仕活動	
3 青少年健全育成活動	

補償の対象とならない主な活動

宗教・政治・営利を目的とした活動、学校などの行事、銃器を使用する有害鳥獣駆除活動、趣味などを目的としたスポーツや文化活動など

【事故が発生したら】

事故発生から30日以内に、最寄りの総合支所市民課(市が実施した事業での事故は事業担当課)へ、事故報告書に活動の概要を把握できる資料(通知文、お知らせなど)を添えて申請してください。

■賠償責任補償

(第三者の身体・財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負う場合)

区分	補償金支払限度額	免責金額
身体賠償	1人につき6千万円 1事故につき2億円	1事故につき1万円(自己負担額)
財物賠償 (受託物含む)	1事故につき1千万円 (受託物は100万円)	

※補償の対象とならない主なもの=交通事故などの車両によるもの、同居親族に対するものなど

■傷害補償

(活動中の事故で負傷、もしくは熱中症などを発症し、通院した場合)

区分	補償金支払限度額
死亡補償	1人につき300万円
後遺障害補償	1人につき9万〜300万円(後遺障害の程度による)
入院補償	1日につき3千円(180日を限度)
通院補償	1日につき2千円(90日を限度)

※補償の対象とならない主なもの=自覚症状しかないむち打ち症や腰痛、脳心疾患・疾病(熱中症、日射病、細菌性食中毒を除く)など

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係) ☎0220(22)2173 FAX0220(22)9164

Information
03

市職員募集

私たちと一緒にこのまちのために



試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
上級 (大学卒業程度)	行政	16人程度	昭和60年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
	保健師	2人程度	昭和60年4月2日以降生まれで、保健師の資格を持つ人(令和3年4月30日までに取得見込みも含む)
中級 (短期大学卒業程度)	幼稚園教諭または保育士	1人程度	平成元年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭と保育士の両方の資格を持つ人(令和3年3月31日までに取得見込みも含む)
	土木	2人程度	昭和60年4月2日以降生まれで、土木施工管理技士または測量士の資格を持つ人(受験申込時点で資格を有する人)

※採用予定人員は、現時点での予定で今後変更することがあります
 ※初級(高校卒業程度)は、7月以降に募集する予定です
 ※採用は、令和3年4月1日の予定です

■受験申し込み 申込書と試験実施要項は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課または各総合支所窓口で、5月15日(金)から備え付けているほか、市公式ホームページからダウンロードできます。ダウンロードできないなどの理由で、郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)および連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙を必ず同封してください。

■受付期間 5月15日(金)～6月10日(水)
 ※申込受付は平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります

■試験日程

	1次試験	2次試験
日時	7月12日(日)午前9時～	9月上旬または中旬予定
会場	未定(決まり次第ホームページなどでお知らせします)	1次試験合格者に通知します
試験内容	教養試験(2時間)、性格特性検査(20分)	1次試験合格者に通知します
合格発表	8月14日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市公式ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します	9月18日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市公式ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】

総務部人事課
 (人事研修係)
 〒987-0511
 登米市迫町佐沼字中江
 2-6-1
 ☎0220(22)2145

※新型コロナウイルス感染症の影響により、日程や会場を今後変更することがあります。最新の情報については、市公式ホームページをご確認ください(申込者へは別途通知します)。

Information

04

看護師奨学金 貸付希望者を募集します

看護師奨学金

【貸付対象者】看護師養成施設に在学する学生で、将来看護師として市立病院（診療所・老人保健施設を含む）に勤務しようとする人

【募集人員・貸付金額】8人程度・月額10万円以内

【貸付期間】貸付決定月から看護師養成施設を卒業する月まで（看護師養成施設の修学年数を限度）

※要件を満たした場合には、償還は全額免除となります

看護師修学一時金

【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者

【募集人員・貸付金額】8人程度・20万円以内

【償還方法】無利子貸付とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還

※償還免除制度はありません

●共通必要事項

【連帯保証人】2人（1人は家族可、他1人は別世帯で独立生計を営む人）



【審査方法】書類審査、面接審査（7月下旬予定）▼面接日時など、詳細は別途連絡

【一括償還】貸付目的が達成できない場合は、貸し付けを停止し、年10%の利息を加えて一括償還していただきます

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課（管理係）

〒987-0511 / 登米市 迫町佐沼字下田中25（登米市民病院内）
☎0220（21）6888

Information

06

鳥獣による 農作物の被害を防止

有害鳥獣による農作物被害を防止するため、防護柵の設置や狩猟免許の取得にかかる経費を補助します。

■防護柵設置事業

【対象者】①市内に住所がある個人または法人で、有害鳥獣による被害を受けている、または受ける恐れがある人②防護柵などを設置する農地が市内にある人

【補助内容】防護柵などを設置する経費（消費税は除く）の2分の1以内で5万円を上限に交付

Information

05

児童手当の 手続きを忘れずに

現況届は、6月分以降の児童手当の受給継続要件を確認するための大切な手続きです。対象者には、6月10日頃に案内を送付しますので、6月末まで提出してください。

【手続きに必要なもの】①現況届②印鑑（スタンプ式以外）③受給者の健康保険被保険者証

の写し（厚生年金加入者のみ）▼受給者が児童と別居している場合＝別居監護申立書・児童のマイナンバーが記入されているもの

【受付場所】各総合支所市民課【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課（児童福祉係）
☎0220（58）5562

有害鳥獣による農作物被害を防止するため、防護柵の設置や狩猟免許の取得にかかる経費を補助します。

【募集件数】20件程度 ※すでに購入したものは対象になりません。申し込みが多い場合は先着順となりますので、早めにご相談ください

■狩猟者確保対策事業

【対象者】市内に住所があり、新たに狩猟免許を取得する人

【補助内容】狩猟免許を取得するための講習会の受講料、狩猟免許試験の手数料、猟銃所持許可の手数料を対象に5万円を上限に交付
※狩猟免許取得後は、市が取り組む有害鳥獣対策事業に従事します



【募集件数】5件
【申請・問い合わせ】産業経済部農林振興課（農村環境係）
☎0220（34）2709

健康

なくそう

望まない受動喫煙

受動喫煙とは、たばこ(加熱式たばこを含む)から発生した煙や蒸気を自分の意思に関係なく吸い込んでしまうことです。受動喫煙は、たばこを吸わない人の健康に悪影響を及ぼします。

【受動喫煙を防ぐために】

たばこを吸う人も、吸わない人も受動喫煙による健康の影響を理解し、受動喫煙が生じないように周囲の状況に配慮することが大切です。

●望まない受動喫煙をなくす

受動喫煙が周りの人に与える健康への影響を踏まえ、受動喫煙を望まない人がそのような状況に置かれることのないようにする

●施設の類型・場所ごとに対策を実施

施設ごとに、禁煙措置や喫煙

場所の特定を行うとともに、標識掲示の義務付などの対策を講ずる

●受動喫煙による健康への影響が大きい子どもなどには特に配慮

子どもなどは受動喫煙による健康への影響が特に大きいため、受動喫煙対策を一層徹底する

※詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください
<https://jyudokitsuen.mhlw.go.jp/>

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
 ☎0220(58)2116



6月の献血日程

※日程は変更になる場合があります。最新の日程は、市公式ホームページをご覧ください。

6日(土)

▶イオンタウン佐沼

10:00 ~ 11:45

13:00 ~ 16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
 市民生活部健康推進課
 (保健推進係)
 ☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
 誰にも言えない気持ち
 聞かせてください。

☎022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
 宮城県ひきこもり地域支援センター
 ☎0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号
 #8000
 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
 ☎022(212)9390
 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
 ●相談時間
 毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
 ☎0229(24)2267

6月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
10 ㊤	豊里総合支所 13:30~15:30 カウンセラー
16 ㊤	中田保健福祉会館 13:30~15:30 医師
18 ㊤	迫保健センター 13:30~15:30 臨床心理士
30 ㊤	米山総合支所 10:00~14:00 カウンセラー

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
 迫総合支所☎0220(22)5554
 登米総合支所☎0220(52)5054
 東和総合支所☎0220(53)4113
 中田総合支所☎0220(34)2311
 豊里総合支所☎0225(76)4113
 米山総合支所☎0220(55)2112
 石越総合支所☎0228(34)2113
 南方総合支所☎0220(58)2113
 津山総合支所☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00~16:30
 ●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください
 【問い合わせ】登米市民病院
 ☎0220(22)5511

ひろがっています! 望まない受動喫煙対策

2019年7月から、病院や学校、行政機関で原則敷内禁煙のルールがスタートしました。そして2020年4月、飲食店やオフィス・事業所などでも、原則屋内禁煙となるほか、20歳未満の方の喫煙エリアへの立入禁止などを加えた改正健康増進法が全面施行されます。



6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7日(日)	しのはらクリニック(米山町)☎0220(23)7387	スマイル歯科(南方町)☎0220(23)7756
14日(日)	おおたにおたにクリニック(中田町)☎0220(35)1161	登米中田佐藤歯科クリニック(中田町)☎0220(34)4888
21日(日)	佐藤内科医院(迫町)☎0220(22)2160	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町)☎0220(44)4611
28日(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町)☎0220(22)6508	プレミアム歯科(南方町)☎0220(23)2038

●診療時間 9:00~17:00

【休日急患当番医】

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月~金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
 診療時間など、詳しくは問い合わせください。

【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)
 ☎0225(94)5111

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



佐沼交通死亡事故ゼロ2500日

「佐沼地区コミュニティ交通死亡事故ゼロ2500日表彰式」は4月20日、迫公民館で開かれ、木村健喜迫総合支所長から佐沼地区コミュニティ推進協議会(佐藤四郎会長)へ表彰状が贈られました。

佐沼地区では、2013年6月から交通死亡事故ゼロを継続しており、4月17日で2500日を達成。佐藤会長は「佐沼地区で2500日を達成できたのは素晴らしい。今後も記録を伸ばしていきたい」と決意を新たにしました。

交通安全を促す春の街頭指導

「春の交通安全キャンペーン」が4月6日、ツルハドラッグ宮城登米店前の交差点で実施されました。

交通安全キャンペーンは、交通事故の根絶が目的。当日は、交通安全協会の会員が黄色のジャケットを着用し、キャッチフレーズ「みんなで登米っぺ交通事故」の横断幕を掲げながら交通安全を訴えました。参加者は交通事故根絶を祈りながら、交差点を通り過ぎるドライバーや歩行者を見守りました。

登米



東和



無事故願い今できる啓発活動

「春の交通安全運動街頭キャンペーン」が4月6日、新しく開通した国道346号錦織バイパス錦桜橋付近交差点で実施されました。

街頭キャンペーンは、全国で新型コロナウイルス感染症が発症している中、不安や焦りからくる疲労でドライバーの気の緩みを招かないよう実施。今できる範囲で交通安全を啓発しようと、地元の交通安全母の会、交通安全協会の会員がのぼり旗を掲げながら、交通安全の大切さを訴えました。

春空を自由に泳ぐこいのぼり

今年で26回目となった浅水コミュニティ運営協議会によるこいのぼりの掲揚が4月4日、浅水ふれあいセンターで実施されました。

掲揚しているこいのぼりは、市民皆さんから寄贈されたもの。大小さまざまな100旗のこいのぼりには、子どもの健やかな成長とたくましく育ててほしいという願いが込められています。春の爽やかな風に乗れ、大空を泳ぐこいのぼりの姿は、見上げた人の目を楽しませていました。

中田



豊里



地域一丸となり交通事故根絶

豊里地区の「交通死亡事故抑止功労表彰」は4月16日、登米総合支所で開かれ、登米市交通安全対策協議会、登米警察署から豊里地区コミュニティ推進協議会（佐々木信義会長）へ褒状が授与されました。

豊里地区は、2010年9月15日から交通死亡事故ゼロを継続し、4月15日で3500日を達成。佐々木会長は「さらに地域一丸となって交通安全活動に取り組み、一日でも長く記録を伸ばしていきたい」と力強く決意を述べました。

変わらず咲き誇る春の風物詩

60種類10万株の色とりどりのチューリップが、毎年4月下旬から5月初旬頃まで、道の駅米山西隣の圃場に咲いています。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年チューリップの開花に合わせて開催しているイベントや販売が中止。そんな中でも、変わらずきれいに咲き揃った色鮮やかなチューリップが、圃場近くを通り過ぎるドライバーたちの心を癒していました。



米山

石越



開業130周年をみんなで祝う

「石越駅開業130周年記念イベント」（石越町郷土史研究会主催、佐藤文則代表）は4月16日、石越駅で開かれ、同研究会員など11人が参加しました。

佐藤代表は「130周年を機に石越町をより盛り上げていきたい」とあいさつ。イベントでは「描き鉄集団ロコ」の鈴木典宏氏から寄贈された、昭和50年頃の駅舎の水彩画が披露されました。参加者は、開業当時に思いを馳せながら、駅舎への思い出話などを語り合いました。

満開に咲いたロケ地の千本桜

3月に公開された映画「弥生、三月ー君を愛した30年ー」のロケ地になったみなみかた千本桜が今年もきれいに咲き誇り、多くの観光客の目を楽しませました。

「青春映画の舞台として、イメージどおり」と映画を制作した遊川和彦監督も太鼓判を押した南方町大袋地内の分かれ道。映画の冒頭とラストシーンで使われたロケ地には看板を設置しています。訪れた観光客は、看板と一緒に記念撮影をした後、満開の桜に見入っていました。



南方

津山



コロナの収束願い大護摩祈禱

柳津虚空蔵尊の「大護摩祈禱」が4月13日、同敷地内本堂で行われました。

大護摩祈禱は、ご本尊の前に設けられた護摩壇に護摩木をたき、虚空蔵菩薩の功德をいただき、疫病退散や国家安穩を祈願するもの。静寂に包まれた本堂で、護摩木が燃える音だけが響く中、住職のお経で祈禱が始まり、世界各地で広がりを見せる新型コロナウイルス感染症の早期収束と罹患者の一日も早い回復を願いました。

一般向け

PICKUP_04 イラストでわかる「ニッポンのサイズ図鑑」



石川 英輔／原作、淡交社編集部／編

尺貫法など、かつて日本で使われていた単位は、体の部位の長さや生活に根づいた感覚から生まれました。日本文化の多様さ、豊かさについて学べる一冊。

PICKUP_05 「母さんは料理がへたすぎる」



白石 陸月／著

父親を交通事故で亡くした高校生の龍一朗は、一家を支える母親と三つ子の妹たちにおいしい手料理を作ります。家族の絆、暖かさが感じられる作品です。

PICKUP_06 星を楽しむ「星座の見つけかた」



大野 裕明、榎本 司／著

空一面に輝くたくさんの星から星座を探してみませんか。星座を見つけるために、星空をどのように観察すればよいのかをわかりやすく解説しています。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

子ども向け

PICKUP_01 「グレタのねがい 地球をまもり未来に生きる」



ヴァレンティナ・キャメリニ／著、杉田 七重／訳

16歳の環境活動家、グレタ・トゥーンベリの物語。温暖化が進む地球に危機感を持ったグレタは、ある日、たった一人でストライキを始めます。

PICKUP_02 「ごはん山」



はらぺこめがね／著

お茶碗に盛られた炊きたてご飯のお山。「ぼくぼく山」や「さんかく山脈」、「すしがたけ」などおいしいそうなお飯のお山が次々と登場します。

PICKUP_03 「おろしてください」



有栖川 有栖／作、市川 友章／絵、東 雅夫／編

ある日、道に迷ったぼくは、小さな駅を見つけて列車に乗りました。トンネルを抜けると、車内のお客さんたちの様子がおかしくなり…。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

図書館の本はみんなの本 大切に扱いましょう

市立図書館では、約10万冊の本を所蔵し、年間7万冊を貸し出しています。

貸し出した本が返却されたとき、ページが破れていたり、水にぬれていたりすることがあります。中には、ページがかけ、次の人に貸し出しできずに、廃棄になる本もあります。

もし、ページが取れたり破れたりしたときは、修理しますので、そのままの状態でも図書館へお持ちください。本を傷めますので、絶対に、セロテープなどで補修しないでください。

図書館の本はみんなの本です。次に読む人のことを考えて、大切に扱っていきましょう。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など
(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month Pick Up Hot Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half Century

One's Home

医療用ウィッグの購入費を助成

市では、がん治療の副作用などで外見の変化に対する悩みの精神的な負担を軽減し、療養生活と社会復帰を支援するため、医療用ウィッグの購入費を助成しています。

【対象者】市内に住所があり、がん治療を受けた人、または受けている人

【助成金額】令和2年度内に購入した全頭用医療用ウィッグ購入費(上限3万円)

※毛髪付き帽子などは対象外

【申請書類】

- ①助成金交付申請書
- ②ウィッグの購入に係る領収書
- ③がん治療を受けていることが分かる書類など

【申請期限】令和3年3月31日(水)

申請の流れ

- ①申請書類を用意し、市民生活部健康推進課へご提出ください。
- ②受理・審査
約1週間後
- ③交付（不交付）決定通知書を郵送します。
1～2週間後
- ④（交付が決定した場合）申請口座へ助成金を交付します。
※期間は目安です。不足書類があった場合等には、交付がこれより遅れることがあります。

がんに関するご相談は・・・

県内のがん診療連携拠点病院に開設されている各「がん相談支援センター」または宮城県対がん協会内に開設されている「宮城県がん総合支援センター（022-263-1560）」へご相談ください。

【申請先・問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

自分と周りの人を守るために 風しんの抗体検査・予防接種を受けましょう

令和3年度末までの間、下記の対象者に、風しんの抗体検査と予防接種を無料で実施しています。

抗体検査は、全国の協力医療機関、総合健診会場または勤務先の事業所の健診会場で実施。検査の結果、抗体価が低いと判定された人が予防接種を受けられます。予防接種は、全国の協力医療機関で受けることができ、原則として麻しん風しん混合ワクチンを使用します。

【対象者】

- ①昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
令和元年6月にクーポンを送付しています。(お手持ちのクーポン券の有効期限は令和2年3月になっていますが、令和3年3月31日まで延長します)
- ②昭和41年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性
令和2年6月にクーポンを送付します。
- ③昭和37年4月2日～昭和41年4月1日生まれの男性
令和3年度にクーポンを送付する予定です。

【クーポン券の送付について】

本年度は、昭和41年4月2日から昭和47年4月1日生まれの人に通知と抗体検査および予防接種のクーポン券を送付します。

昭和37年4月2日から昭和41年4月1日生まれの人には来年度ご案内を送付し、希望する人にはクーポン券を発行します。また、クーポンを紛失した、クーポンが届いていない人でご希望の場合は発行します。

40～50代男性の皆様へ

あなたがきっかけで、妊婦さんが風しんに感染すると赤ちゃんが障害をもって生まれる可能性があります。

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性

風しんの抗体、持っていますか？

お住まいの自治体から、原則無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けていただけるクーポン券をお送りしています。

1 抗体検査
クーポン券が届いたら、健康診断の機会などに抗体検査を受けてください。

抗体がない場合

2 予防接種
風しんへの抵抗力がないことがわかった場合は予防接種を受けてください。

原則無料

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

佐々木 優桜さん(18)

ささき・ゆら
東和町・米谷3区

★**身長と血液型** 154㎝でAB型です。

★**現在は** 保育士と幼稚園教諭の資格を取るため、4月から仙台こども専門学校に在籍しています。親戚の子どもと遊んでいるときに、「遊ぶのが上手だね」とほめられ、うれしかったことが保育士を目指すようになったきっかけです。また、中学、高校のときに米谷幼稚園や保育所森のくまさんでインターシップを経験し、働いている人たちがみんな明るく、楽しそうに子どもたちと触れ合っていたのが印象的で、こういう職場で働きたいと思うようになりました。優しさだけでなく時には厳しい、周りから信頼される保育士を目指したいです。

★**自分の性格** 明るく笑顔でいることを心掛けています。周りからはいつも笑っているねと言われます。

★**休日は** ピアノを弾いたり、お菓子を作ったりして過ごしています。お菓子作りは、新しいレシピにチャレンジして、レパートリーを増やしていきたいです。

★**理想の男性像** 優しく、思いやりがある人がいいですね。

★**今やってみたいこと** いろんなところを旅行してみたいです。鎌倉や熱海などの雰囲気が好きなので、友達と予定を合わせて行ってみたいです。あとは、高校を卒業したので、これからは自分で料理を作るなど、自立できるように頑張りたいです。

★**登米市について一言** 緑が多くて空気がきれいなところが自慢ですね。昔から自然が好きなので、専門学校を卒業しても、地元で働きたいと思っています。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





佐藤 あまねさん

さとう・あまね 南方小4年
南方町・砥落

笑顔にする美容師を目指して

私の夢は美容師になることです。きっかけは7歳の七五三の時、美容室でヘアアレンジをしてもらったことです。

ヘアアレンジをしてもらっているとき、鏡の中の自分が別人のように感じられ、「魔法にかけられたの?」と驚きました。私は、その美容師さんの技術に一目ぼれし、自分でもやってみたいと思いました。そして、人形を買ってもらい、自分でヘアアレンジをしてみました。ヘアアレンジはとても楽しくて、この仕事をやってみたいと思うようになりました。

美容室から出てくる人はみんな笑顔です。もし私が美容師になり、お客さんが笑顔で帰ってくれたらどんなにうれしいだろう。そう考えるだけで今からうきうきします。

まだまだ分からないことだらけですが、お客さんを笑顔にする美容師を目指して頑張りたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



及川 瑛大くん(1歳)

2019年5月6日生まれ
迫町・内町 拓人さんの長男
笑顔がキュートな瑛ちゃん。歩いてお散歩できるようになったね。これからもたくさん思い出作っていきこうね。



佐藤 一歩くん(2歳、右)

2017年10月15日生まれ
中田町・新田 良一さんの次男
毎日元気いっぱい、ライオンが大好きな一歩。ご飯をいっぱい食べて、お兄ちゃんと仲良くすくすく育ってね。



佐藤 綺喜ちゃん(8カ月)

2019年8月20日生まれ
米山町・鈴根 樹さんの長女
にこにこ笑顔の綺喜ちゃん。二人のお兄ちゃんからたっぷりの愛情をもらって元気に育っています。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



菅原 慶志さん (89)

政子さん (87)

南方町・新高石

1954(昭和29)年1月入籍

ゆっくり二人の時間を過ごそうね

★二人のなれ初めは

【政子】北海道から引越してきて、家が隣同士になったのが知り合ったきっかけだね。近所の人に仲人してもらって結婚したの。

★お互いの第一印象は

【慶志】小さくておどなしいめんこい女の子だなと思ったね。
【政子】格好良くていいなあと思ったよ。

★結婚当時の思い出は

【慶志】家は農家だったけど次男だし、妻の働く場所が欲しかったから二人で雑貨屋を始めたんだ。仕入れ先を探すごから始めて、自転車で佐沼まで仕入れに行ったね。

【政子】農作業のことが全然分からなかったから、よく「がせっこない(働かない)女子」って言われたね。

★お互いの性格は

【慶志】曲がつたごが嫌いで正直過ぎるごがあるね。

【政子】常にいたわりがあるいい人だよ。

★これからしたいことは

【慶志】今までは自宅と会社の事務所が一緒だったけど、昨年家を建てて引越したが、やっぱり落ち着いて老後生活を送れるがな。二人の好きな「二輪草」を歌ったり、東京オリンピック見だりして、ゆっくり二人の時間を過ごしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication



東京米山会会計
米山町(下小路)出身

寺島 邦義さん(70)

「故郷のありがたき思い」
東京から登米市へ帰省する際は、一般的に高速道路や新幹線を使うことが多いですが、谷町を経由した方が、私はより故郷を感じられます。左に加護坊山、右に箕岳山を眺めながら通り、米山町の看板を目にするとやっと生まれ育ったところに帰ってきたのだと確信し、懐かしさが胸いっぱいになり込み上げてきます。

就職で田舎を離れ、社会に出てからは、仕事で各地を十数回転動しました。そのたびに住所が変わりましたが、どの勤務地に行っても、脳裏には故郷の情景が浮かんでました。

めげそうになった時も、郷愁にかられては元気づけられました。

たり、励まされたりして心の支えとなっていました。遠くに住むことで故郷のありがたさをつくづくと感じます。

幼・少年期には近所の友や同級生と、小川や堀で水遊びや魚捕り、夏には迫川で泳ぎ、冬には家の近くの凍った池で下駄スケートや雪合戦などをして遊んだことが走馬灯のように頭の中を駆け巡ります。また、遠足で米山町桜岡の平筒沼に行き、春には花見、秋には紅葉狩りをし、楽しかった思い出となっています。その時に歌った童謡「紅葉」の歌詞「秋の夕日に照る山紅葉」は、今でも自然と口ずさんでしまいます。

年を経ると故郷の知人や同級生はどうしているのかと思ひ、会いたくなります。幹事、世話人は大変でしょうが、幸いにも同級会、同窓会を開催してくれまので、懐かしい顔ぶれに会うことができます。遠くにあつてはそのようなどときか会う機会がないので、支障がなければ今後も、極力出席して旧交を大事にしたいと思ひます。

思い出と共に、故郷があるありがたさは、今後、いつまでも心の中に残り続けるでしょう。

おらほの産直

豊里地域産物活用施設 「産直がんばる館」



スタッフも愛用する手作りマスクをレジ前で販売。感染症拡大防止にご利用ください。



朝に収穫されたトマトが並ぶことも。新鮮さが売り

今月は、豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」の志賀元一組合長にお話を伺いました。

Q おすすめ商品などを教えてください

世界中で流行している新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、地域の皆さんが手作りしたマスクを販

売。子ども用から大きめのものまで、さまざまなサイズのもの300円から取り揃えています。

今の時期の農産物では、トマト、キュウリ、シイタケがおすすめです。シイタケは大きく肉厚で、しっかりとした歯ごたえが特徴。バター焼きなど、素材そのままの食感を楽しめる食べ方がおすすめです。

販売している野菜は、ほとんど市内から仕入れていきます。長く契約している農家が多いため、信頼して、新鮮なおいしい野菜を委託販売できています。



米山町、登米町産シイタケは肉厚でリピーターが続出

来客者300人以上を対象にしたアンケートでは、8割以上のお客さまに、商品の価格が安いと答えてもらっています。今後もお求めやすい価格で販売していきますので、ぜひご来店ください。

【問い合わせ】豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」
☎0225(76)6201

まちの文芸

短歌

作品募集!

●7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、5月29日(金)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

往母めでし薄紅梅の涅槃西風に
ゆられゆらぎて今春もほほえむ

遠藤 光昌
(迫)

流行のコロナウイルス出歩かず
耐えて忍んで勝たねばならぬ

桜井くに子
(迫)

孫の手に卒業証書メール便
コロナウイルス親も入れず

千葉 良子
(東和)

「読み聞かせ」瞳輝く学童の
望みに応えむと吾志しを期して

丸山 米子
(東和)

入学式を告げくる孫の晴れやかな
笑顔が届くスマホの画面

熊谷たかよ
(中田)

できるならA2ロケットコロナにつけて
宇宙の果までとばしたい

佐々木英一
(中田)

「みいつけた」枯れ草の中タンポポに
指さす孫の赤き可愛ゆ

沼倉いね子
(中田)

ウグイスの初音聞きつつ目覚め起き
ああ春だなど心のみぬ

本宮やつの
(中田)

亡き夫の三十三回忌
五色の旗が澄み切った空にたなびく

齋藤フキ子
(石越)

光を避けて風に揺れ咲く山吹の
花こそわれに春つげらむ

菅野 郭公
(津山)

情報場 情広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

募 集

自分らしく、このまちで 移住・定住をサポート

■ **住まいサポート事業補助金**
移住・定住するため、市内に住宅を新築または購入した人に助成します。建て替えや住み替えは対象外です。

【対象者】

- ▼世帯区分Ⅰ 申請者および配偶者が40歳未満の世帯
- ▼世帯区分Ⅱ 申請者または配偶者が40歳未満の世帯
- ▼世帯区分Ⅲ 世帯区分Ⅰ、Ⅱに該当しない世帯

【補助金額】

- ▼世帯区分Ⅰ / 上限額50万円 (中古の場合、25万円)
- ▼世帯区分Ⅱ / 上限額35万円 (中古の場合、17万5千円)
- ▼世帯区分Ⅲ / 上限額25万円

夜間納税相談窓口
(5月・6月分)

【日時】5月28日(木)
6月25日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

(中古の場合、12万5千円)
※世帯区分Ⅰに該当し、市内転居により3月31日以前に住宅を取得した人は、令和元年度の交付基準に3分の1を乗じた額を交付

※ひだまりタウンよねやまの宅地を購入し、住宅を新築した人は、平成30年度の交付基準により交付

▼加算額(市内業者が施工した場合)10万円、中学生以下の子どもがいる場合1人につき5万円

【申請期間】住宅を取得してから6カ月以内

【注意事項】補助金の申請額の総額が予算額に達した場合は、受け付けを終了します

【申請・問い合わせ】まちづくり推進部観光シテイプロモーション課(ふるさと定住係)
☎0220(23)7331

※移住・定住支援の詳細は、市

公式ホームページに掲載しています

ファームステイの 受入会員を募集

市グリーン・ツーリズム推進協議会は、令和2年度に予定している宿泊農業体験(ファームステイ)の受入会員を募集します。

ファームステイでは、子どもたちを自宅に宿泊させ、農作業や家事の手伝いなど、農家の暮らしを体験してもらいます。特別なことをする必要はなく、普段の仕事子どもたちと一緒に作業します。受入会員には、料金をお支払います。



【受入人数】1戸当たり3〜5

人程度

【受入料金】1泊2日/1人当たり7千円

【申込方法】電話

【年会費】千円

【申し込み・問い合わせ】市

グリーン・ツーリズム推進協議会事務局 観光シテイプロモーション課内
☎0220(23)7331

【講習内容】①ワード/6月18日(木)〜19日(金)午後1時30分〜4時 ②エクセル/6月23日(火)〜24日(水)午後1時30分〜午後4時 ③パワーポイント/6月25日(木)〜26日(金)午後1時30分〜4時

パソコン(初級)講習会 受講生募集

【募集人員】講習項目ごと先着10人(選択して受講可能)

【場所】市視聴覚センター

【受講料】無料

【申込期限】6月12日(金)

【申込方法】電話

【申し込み・問い合わせ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

盲ろう者通訳・介助員養成講座受講生を募集

目と耳の両方に障がいのある

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■関ネオウィング

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	南方高石住宅A5号(H14) (南方町山成前855番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) ▶ 家賃月額 = 1万9700 ~ 2万9400円 ▶ 駐車場なし
------	---

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
 ※東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は現在随時入居者を募集しています
 ※詳しくは、建設部住宅都市整備課まで問い合わせください
【申込期限】6月3日(水)
 ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】
 建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎ 0220(34)2316

る人の移動やコミュニケーションなどをサポートする旨
 ションなどをサポートする旨
 ろう者通訳・介助員の養成講座受講生を募集します。
【対象者】県内在住で講座修了後、盲ろう者通訳・介助員として登録・活動できる人
【受講料】テキスト代 = 3700円程度
【日時】10月から開始予定です
 ※全10日間(22講座44時間)、主に火曜日に開催します
【会場】宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)ほか
【申込方法】申込用紙に必要事項を記入し、センターへ郵送で申し込みください
 ※詳細については、センターへ問い合わせるか、ホームページを確認ください
【申し込み・問い合わせ】宮城

県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
 〒980-0014/仙台市青葉区本町3-1-6
 ☎ 022(393)5501
 FAX 022(393)5502
 ✉ info@mimisupo-miyagi.or.jp

児童虐待を防ぐための標語を募集

11月の「児童虐待防止推進月間」に向けて児童虐待を防ぐための標語を募集します。
【募集内容】児童虐待問題に対する関心と理解を得られ、国民一人一人の意識を啓発する覚えやすい標語
【応募資格】どなたでも応募できます。個人のほか、学校や職場など複数人での応募も可能

溶接科

【訓練内容】各種溶接法やガス切断、鉄工製品の製作技能の習得
【訓練期間】7月15日(水) ~ 12月23日(水)
【対象者】就職に必要な技能を習得したい人
【費用】テキスト代など3万円程度
 ※受講料は無料
【募集人数】5人

です
【応募方法】①はがきに作品と郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入し郵送②電子メールによる応募の場合、記入内容は①によるものと同様
【応募先】
 〒310-0004/茨城県水戸市青柳町3896番地/東水戸データサービス株式会社標語募集担当
 ✉ gekkan-hyogo@ehds.com
【募集期限】6月17日(水)
 ※郵送の場合、当日消印有効
【問い合わせ】厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課虐待防止対策推進室
 ☎ 03(5253)1111

石巻高等技術専門校 各科の学生を募集

【訓練内容】不動産売買や不動産賃貸契約などの不動産取引に必要な知識の習得
【訓練期間】7月16日(木) ~ 10月15日(木)
【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦や支援指示を受けた人
【費用】テキスト代など1万2千円程度
 ※受講料は無料
【募集人数】15人
【募集期限】6月30日(火)
【面接日】7月14日(火)
【共通事項】
【問い合わせ・面接場所】石巻高等技術専門校
 ☎ 0225(22)1719

【募集期限】6月18日(木)
【面接日】6月25日(木)
【訓練内容】パソコンを活用した事務処理技能の習得
【訓練期間】7月16日(木) ~ 10月15日(木)
【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦や支援指示を受けた人
【費用】テキスト代など1万2千円程度
 ※受講料は無料
【募集人数】15人
【募集期限】6月16日(火)
【面接日】6月30日(火)
【訓練内容】不動産売買や不動産賃貸契約などの不動産取引に必要な知識の習得
【訓練期間】7月16日(木) ~ 10月15日(木)
【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦や支援指示を受けた人
【費用】テキスト代など1万2千円程度
 ※受講料は無料
【募集人数】15人
【募集期限】6月30日(火)
【面接日】7月14日(火)

DAIYU HOME CENTER 8

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

宮城県登米市中田町石森字駒率400
 TEL 0220-23-9433
 通常営業時間 あさ8時~よる8時まで
 ※社会情勢により営業時間が変更になる場合がございます。

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

登米の未来をデザイン まちのサポーター募集

まちおこしや地域イベントを盛り上げる活動にボランティアで参加できる人を募集します。

【主な事業内容】地域イベントへの参加や手伝い、登米市の魅力を楽しみながら体験できるイベントの企画やワークショップの開催

【対象者】市内に在住または勤務している20～30歳代(学生可・性別不問)でまちづくりに興味があり、地元を活性化させたい人

【募集人数】10人

【申込方法】電子メールまたは電話

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課生涯学習推進係

☎ 0220(34)2698

✉ syogaigakusyuu@city.tome.niigata.jp

夏休みは世界遺産を 舞台に感動体験

全国から集まった仲間と交流し、協力しながら他では味わうことができない体験プログラムを準備しています。

単に野外活動体験をするの

ではなく、参加者の成長に際して、より効果的な体験ができるような内容となっておりま



青少年国際交流キャンプ

【期間】8月4日(火)～8日(土)の4泊5日

【場所】静岡県立朝露野外活動センター

【定員】日本人70人、外国人20人

【対象】小学3～6年生

【内容】富士山登山、テント生活体験、野外炊飯体験など

【小笠原アドベンチャーコース】

【期間】8月14日(金)～20日(木)の6泊7日

【場所】東京都小笠原村父島

ねんきんだより

納付が困難な場合は 免除・猶予ができます

保険料を納め忘れたまま、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、市役所各総合支所

市民課で手続きをしてください。

令和2年度分(令和2年7月分から令和3年6月分まで)の免除などの受付は令和2年7月1日からです。

また、申請がさかのぼれる期間は、申請日の2年1カ月前の月分までです。未納期間がある場合は、ご相談ください。

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎ 0220(58)2166

協会

☎ 03(6417)9721

✉ info@kskk.or.jp

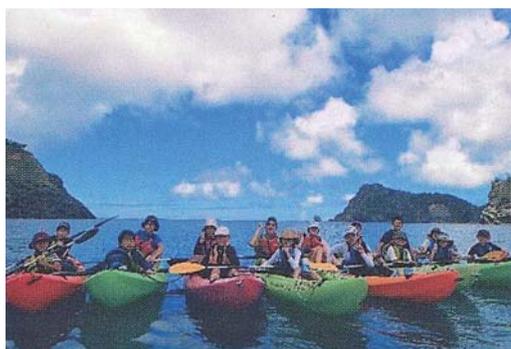


【定員】30人

【対象】小学3～中学3年生

【内容】海の自然・森の自然体験活動、バンガロー生活体験、野外炊飯体験など

【問い合わせ】国際青少年研修



広告

…働く会社… 法事・宴会



株式会社 割烹くまがい

中田中学校通り 0220-34-5002

㈱市民葬祭



誠香社

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)



第28回宮城シニア 美術展の作品を募集

【募集対象】日本画、洋画、書、写真、工芸の5部門
【テーマ】自由
【応募資格】県内在住で60歳以上のアマチュアの人
【出展申込料】1作品≒500円

【出展数】各部門1人1点
【申込期限】7月31日(金)
【展示会場】宮城県美術館(県民ギヤラリー)
【展示期間】9月3日(木)～6日(日)
【入場料】無料
【申し込み・問い合わせ】宮城県社会福祉協議会(いきがい健康課)
☎022(223)1171

お知らせ

消費生活相談窓口が 変わりました

消費生活相談窓口の場所が4月1日から変わりました。消費生活相談窓口では契約した納付できない、迷惑メールが届く、身に覚えのない請求がきたなど、契約やサービスに関するトラブルで困っている人の相談を受け付けています。

日々の生活でお悩みの消費者トラブルがあれば一人で悩まず早めに相談しましょう。相談は無料で、秘密は厳守されます。



【時間】午前8時30分～午後4時30分(土日、祝日、年末年始を除く)

【場所】市民生活部市民生活課内(南方庁舎2階)

【相談専用電話】☎0220(58)2117

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎0220(58)2118

子育てをお手伝い 利用・協力会員を募集

市ファミリー・サポート・センター事業は「子育てを助けてほしい人(利用会員)」と「子育てを手伝える人(協力会員)」がそれぞれ会員登録し、相互の信頼関係のもとに子どもを預けたり預かったりする地域ぐるみの子育て支援をしています。利用は有料です。

【利用会員になるためには】市内に居住または市内に勤務している人で、おおむね生後2カ月から小学生までのお子さんがいる人

▼出産予定日のおおむね1カ月前から出産後3カ月までの妊産婦

【協力会員になるためには】市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人

▼市が主催する協力会員講習

会を受講した人

※講習会は10月と1月に開催予定です

【こんな時に利用できます】

▼保育所、幼稚園、小学校、学童の開始時間前や終了後の送迎または預かり

▼保護者や兄弟姉妹の通院、学校行事、冠婚葬祭、買い物、リフレッシュなどの預かり

▼妊産婦の家事支援など

※育児支援を受けるための理由は原則として問いません

【問い合わせ】登米市ファミリー・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)
☎0220(58)5558



広告

仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

株式会社 清建

本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社 / 〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

有限会社 リースキン宮城

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字
下田中53番地8

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室・保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん託児室] TEL.0220-22-7755

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

5月18日～9月30日は
クールビズ



市役所では地球温暖化対策の一環として、5月18日から9月30日までをクールビズ期間としています。期間中、職員はノーネクタイ・上着なしで勤務していますので、皆様のご理解をお願いします。

**事業主の皆さんへ
求人申し込みのお願い**

令和3年3月の中学校、高校卒業予定者を対象とする求人申し込みが6月1日から始まります。

事業主の皆さんは、新たな人材確保に向けた求人申し込みをお願いします。

【問い合わせ】ハローワークはさま(学卒担当)
☎ 0220(22)8609

**登米市佐沼夏祭りの開催
中止について**

7月の開催に向けて準備を進めていきました登米市佐沼夏祭りですが、新型コロナウイルス

ルスの感染が拡大している状況を考慮し、中止にすることをしましたので、お知らせします。

【問い合わせ】登米市佐沼夏祭り実行委員会(登米中央商工会)
☎ 0220(22)3681



**介護支援専門員実務研修
受講試験が実施されます**

【試験日】10月11日(日)

【試験会場】仙台市内

【試験案内配布場所】市福祉事務所長寿介護課、県保健福祉事務所、県庁1階総合案内

【申込受付期間・試験案内配布期間】6月1日(月)～26日(金)

【問い合わせ】

宮城県社会福祉協議会研修課

☎ 022(216)5382
▼ 県保健福祉部長寿社会政策課(地域包括ケア推進班)
☎ 022(211)2554

**不正大麻・ケシ
発見したらすぐ連絡を**

大麻や一部のケシは、法律で栽培が禁止されています。

ケシは、春から夏にかけて色鮮やかで美しい大きな花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。しかし、植えてはいけなないケシには、園芸用と外観が似ている品種があるため、注意が必要です。

不正大麻やケシは犯罪に利用されることがあります。不正栽培、自生しているものを発見したときは、保健所や警察署までご連絡ください。

【問い合わせ】登米保健所(食品薬事班)
☎ 0220(22)6120



**不正改造は犯罪
まわりのみんなが迷惑**

国土交通省では、不正改造を排除し、車両の安全確保と環境保全に向けて、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開しています。

宮城運輸支局では、6月を強化月間として重点的に取り組んでいます。

不正改造について

自動車は、さまざまな部品が販売され手軽に取り付けができる状況にあり、基準不適合品を装着するなど不正に改造する車両があります。

不正改造をすると

不正改造をすることや不正改造車を走行させることの両方が法律により禁じられています。違反すると整備命令や罰金などの対象になることがあります。

【問い合わせ】東北運輸局宮城運輸支局(検査整備保安部門)
☎ 022(235)2517

FAX 022(235)9789



整備命令(見本)

2020年工業統計調査を実施します



政府統計



工業統計キャラクター・コウちゃん

- 工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。
- 調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。
- 調査時点は6月1日です。
- 調査票へのご回答をお願いいたします。

経済産業省・宮城県・登米市

相談

障がい者の自立に向けて しごと相談を開説

継続的な支援により職業生活における自立が見込まれる支援対象者の情報を把握し、個別ニーズをくみ上げる窓口です。職業生活上の問題や悩みについて相談ください。

【日時】6月23日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業をあっせんするものではありませんのでご注意ください
【相談・申し込み・問い合わせ】

6月の納税

市県民税・・・1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 6月30日(火)

登米市の人口・世帯数

(令和2年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			増減数
		男	女	計(前月比)	
迫	7,558	9,720	10,270	19,990	(▲6)
登米	1,784	2,262	2,446	4,708	(▲2)
東和	2,323	2,995	3,073	6,068	(▲25)
中田	5,214	7,626	7,904	15,530	(▲6)
豊里	2,133	3,176	3,217	6,393	(0)
米山	2,841	4,402	4,508	8,910	(▲11)
石越	1,565	2,347	2,353	4,700	(▲22)
南方	2,736	4,141	4,294	8,435	(6)
津山	1,144	1,515	1,648	3,163	(4)
合計	27,298	38,184	39,713	77,897	(▲62)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	52件	49件	3件
死者数	1人	2人	▲1人
負傷者数	68人	66人	2人
物損事故発生件数	372件	465件	▲93件

※R2年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

飲酒運転は凶悪な犯罪です。
重大事故に直結しますので、皆さんで飲酒運転を根絶しましょう。
「飲酒運転 しない させない 許さない」をお願いします。

市内放射線の測定結果

測定日: 令和2年5月1日 単位: マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	曇り
消防署北出張所(石越)	0.03	曇り
消防署東出張所(東和)	0.05	曇り
消防署津山出張所	0.04	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	曇り

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

【日時】6月26日(金)午後1時～4時10分(無料・要予約)

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】及川毅(弁護士)

【日時】毎週月～金曜/午前10時～午後4時

【場所】登米市迫町佐沼字中江

30分)

【日時】6月26日(金)午後1時

▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

FAX 0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎ 0220(58)5552

FAX 0220(58)2375

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

市では、債務の返済などの相談に応じるため、無料法律相談を行っています。秘密は厳守されますので、一人で悩まず、相談ください。

【日時】6月26日(金)午後1時

～4時10分(無料・要予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談専用電話】

☎ 0220(58)2117

【問い合わせ】市民生活部市民

生活課(市民総務係)

☎ 0220(58)2118

若者サポートステーション登米相談センター開設

就職決定に向けての総合相談窓口「登米相談センター」が、5月12日(火)開設されました。「職務経歴書記載ポイントや志望動機の書き方がわからない」「今までとは違う仕事に就きたい」「面接時の対応を確認したい」など就職や仕事について相談ください。

【日時】毎週月～金曜/午前10時～午後4時

【場所】登米市迫町佐沼字中江

【日時】6月26日(金)午後1時

～4時10分(無料・要予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

3-9-8

【対象者】15～49歳の就職していない人、その保護者、家族

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション登米相談センター

☎ 0220(23)9963

物忘れ(認知症)相談 専門医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「認知症と診断された」など、気になることや困っていることがあるときは相談ください。予約が必要ですが、事前に地域包括支援センターに連絡してください。

【日時】6月26日(金)午後1時

～4時10分(無料・要予約)

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

連絡先

迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎ 0220(58)5551

登米市

さくら

—フオトリポーター—



長沼フートピア公園



みなみかた千本桜



長沼フートピア公園

みなみかた千本桜

春の訪れを告げる
桜を写真で振り返る



みなみかた千本桜



みなみかた千本桜





武家屋敷通り

— 登米市の桜 —

今年には新型コロナウイルス感染症の拡大防止と早期の収束を目指し、外出や移動の自粛をお願いしていましたが、例年と変わらず、市内各所ではきれいな桜が咲き誇りました。

桜のトンネルに魅了される「みなみかた千本桜」、高台からの絶景が広がる「平筒沼ふれあい公園」、青空とのコントラストが眩しい「長沼フットピア公園」、風情のある落ち着いた佇まいの「武家屋敷通り」しだれ桜。春の訪れを告げる見頃を迎えた市内の桜を、写真で振り返ります。

※一部過年度の写真があります



高倉勝子美術館



平筒沼ふれあい公園



鹿ヶ城公園



平筒沼ふれあい公園



鹿ヶ城公園

ときめき人

Tokimeki bito

登米の元気が全国一に 音健アワード最優秀賞受賞



最優秀賞作品
「認知症予防！
金太郎体操」

自らの元気な姿が広告塔と話す会長の岩淵つや子さん(右)と会員の千葉直江さん。



特別賞に輝いた俳優の松平健さんと並び、受賞後の記念撮影をする岩淵さんと千葉さん。

中田町老人クラブ女性部を中心に結成された「ODK15」が、健康づくりの取り組みを表彰する祭典「音健アワード2019」(日本音楽健康協会主催)で最優秀賞を受賞した。

音健アワードは、全国の歌と音楽を用いた健康づくり活動に伴う音楽レクリエーションから秀逸な事例を表彰するもの。「私たちのような高齢者でも元気を伝える地域のリーダーに」を合言葉に、平均年齢78歳のODK15は、長沼フートピア公園や幼稚園などで、子どもからお年寄りまでみんなで踊った「認知症予防！金太郎体操」を出品した。

全国から優れた作品として選ばれた9団体が祭典に参加し、作品についてプレゼンした後、最優秀賞が発表される。クオリティーの高い作品が多く、

他の団体では専門職やインストラクターなどがプレゼンする中、最後にODK15が作品をプレゼン。映像が流れると、登米市の大自然の中で、手作りの金太郎の衣装を着たODK15のメンバーが、笑顔で子どもたちとハイタッチするアットホームな映像に会場は笑いに包まれた。「登場する人たちの楽しそうな表情にこちらまで笑顔にさせられる」と審査員から好評を受けたODK15の作品が、全国の頂点に。岩淵会長は「受賞は、積極的に活動に参加してくれた会員と社会福祉協議会など支えてくれた関係者のおかげ。みんなで健康を維持して、また最優秀賞を狙いたい」と喜びを語った。

笑顔の絶えない会員が、自らの元気を広告塔に、心と体の健康を届けている。

編集後記

▼新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛など、生活の幅が狭まるなか、「おうち時間」に注目が集まりました。私は後回しになっていた、家の掃除にチャレンジ。できないことにストレスを感じるのではなく、今できることは何かを考え、この時期を過ごしたいと思います。(小野寺)

▼自宅にいる時間が増え、運動不足となった体にとって、田植え作業は大きな負担に。外出自粛を言い訳に、運動せず、お酒の量が増えた付けが回ってきたことを実感しています。気持ちを奮い立たせ、室内でできる運動にチャレンジしていきたいと思います。(三浦)

▼もともとアウトドア派ではありませんが、新型コロナウイルス感染症の影響で、すっかり外出の機会が増えました。今号では、市内の桜を紹介しました。たくさんの方の名所の中から一部を紹介になりますが、紙面でお花見を楽しんでください。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。)<https://www.city.tomemiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

